

# 産学連携 展示

in 京都ビジネス交流フェア 2023

■主催 公益財団法人京都産業 21

日時 2023年2/16(木)17(金) 10:00~17:00

場所 京都府総合見本市会館(パルスプラザ 大展示場/第1展示場)

概要 次世代のビジネスを見据え、大学・高専が進める「ヘルスケア」「DX」「環境」関連の他、「デザイン」に関する、「産学連携事例」や「研究シーズ」展示を行います。19大学・高専が、産学連携に興味を持つ企業とのマッチングや連携創出、共同研究推進のため出展しますので、是非、お立ち寄りください。

▶ 出展大学／高専 一覧 ◀

① "ヘルスケア" カテゴリー

①~③カテゴリーは大展示場で出展

大学・高専名

展示内容

1 京都工芸繊維大学

【歩行学習支援ロボット「Orthobot®」】

歩行に何らかの障害を抱える方の膝関節をその人の歩行状態に合わせた適切なタイミングでアシストすることで正しい歩容を学習でき、装着も非常に簡単な歩行学習支援ロボット「Orthobot®」を開発し製品化しました。



連絡先：研究推進・産学連携課  
TEL：075-724-7035  
MAIL：[sangaku@jim.kit.ac.jp](mailto:sangaku@jim.kit.ac.jp)

2 京都先端科学大学

【ウェルネス関連研究活動のご紹介】

健康寿命の延伸をめざして「京都・亀岡スタディ」を実施する「アクティブヘルス支援機構」はじめ、京都先端科学大学における研究活動について紹介します。企業の皆様の多様な課題への解決の手法を一緒に考えていきたいと思っております。



連絡先：研究・連携支援センター（柴田）  
TEL：075-496-6211  
MAIL：[liaison@kuas.ac.jp](mailto:liaison@kuas.ac.jp)

3 京都橘大学

【京都橘大学の産学連携実績】

8学部15学科を擁する本学では、人文・社会・教育・工学・医療系といった幅広い研究領域を有し、企業等との産学連携をもって、地域・社会への成果の還元を目指しております。この度は、共同研究により創出された製品等をご紹介します。



共同研究：京都橘大学×アシックス商事（株）

連絡先：学術振興課（高瀬 一郎）  
TEL：075-574-4186  
MAIL：[aca-ext@tachibana-u.ac.jp](mailto:aca-ext@tachibana-u.ac.jp)

4 京都府立医科大学

【京丹後長寿研究コホートの紹介と研究シーズの公開】

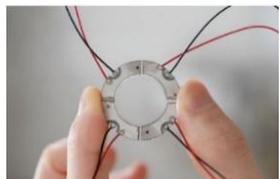
・長寿の秘訣、調査中！  
京都府北部の丹後地域は満100歳以上の割合が全国平均の3.3倍。なぜ健康長寿の高齢者が多いのかを研究しています。  
・京都府立医科大学の研究シーズ集はこちら ⇒



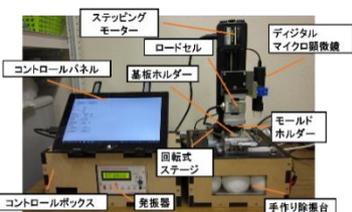
連絡先：情報・研究支援課（川村 里香）  
TEL：075-251-5168  
MAIL：[kikaku01@koto.kpu-m.ac.jp](mailto:kikaku01@koto.kpu-m.ac.jp)

大学・高専名	展示内容
<p><b>5</b> 京都府立大学</p> <p>連絡先：産学公連携リエゾンオフィス（近藤 靖） TEL：075-703-5356 MAIL：<a href="mailto:y-kondo@kpu.ac.jp">y-kondo@kpu.ac.jp</a></p>	<p><b>【「食の安全と健康」-地域社会への貢献-】</b></p> <p>食を通じた健康へのアプローチは以前から取り組まれているが、「食」と「健康」を取り巻く要因を総合的に捉えた、食品機能性成分の研究、フードテックやデジタル活用など、本学の取組を紹介します。</p>
<p><b>6</b> 立命館大学</p> <p>連絡先：研究部 BKC リサーチオフィス（則武） TEL：077-561-2802 MAIL：<a href="mailto:event@st.ritsumeai.ac.jp">event@st.ritsumeai.ac.jp</a></p>	<p><b>【アクティブライフ共創コンソーシアムのご紹介】</b></p> <p>立命館大学と東京大学が中心となり、研究成果を産業界や地域自治体と共に社会実装を目指す、健康・スポーツ・ウェルフェア分野の研究コンソーシアムをご紹介します(2022年10月設立)。産学官地連携による研究開発事例も展示します。</p> 

## ② “DX”カテゴリー

大学・高専名	展示内容
<p><b>1</b> 大阪大学 産業科学研究所</p> <p>連絡先：戦略室（加藤・鍵谷） TEL：06-6879-8448 MAIL：<a href="mailto:air-office@sanken.osaka-u.ac.jp">air-office@sanken.osaka-u.ac.jp</a></p>	<p><b>【WBG パワーモジュールのための大面積無垢 Cu-Cu 接合】</b></p> <p>80年以上新産業創成に取り組んできた大阪大学産業科学研究所による最新の技術シーズとして、「フレキシブル 3D 実装協働研究所」による銀塩焼結接合技術の研究開発から大面積銅接合を実現した新技術を紹介します。</p>
<p><b>2</b> 名古屋大学</p> <p>連絡先：未来材料・システム研究所（原田俊太） TEL：052-789-3249 MAIL：<a href="mailto:shunta.harada@nagoya-u.jp">shunta.harada@nagoya-u.jp</a></p>	<p><b>【情報学の材料製造プロセスへの応用による生産・検査技術の高度化】</b></p> <p>◎情報学を製造プロセスの生産技術、検査に応用し、製造技術を高度化するアルゴリズムを提供し製造業を強くすることが私たちの使命です。情報学的手法を1次元波形データの解析に応用し、分析・検査の高精度化を実現します。</p>
<p><b>3</b> 同志社大学</p> <p>連絡先：研究開発推進課 リエゾンオフィス（飛野） TEL：0774-65-6223 MAIL：<a href="mailto:jt-liais@mail.doshisha.ac.jp">jt-liais@mail.doshisha.ac.jp</a></p>	<p><b>【超音波光学レンズ】</b></p> <p>超音波と光を組み合わせたレンズデバイスを紹介する。特に、自身の形状を変化させ焦点距離を制御可能な超小型・薄型レンズ、液晶材料を利用した多機能性レンズ、レンズ高さやレンズピッチを制御可能なレンズアレイなどを紹介する。</p> 

## ③ “環境”カテゴリー

大学・高専名	展示内容
<p><b>1</b> 京都産業大学</p> <p>連絡先：研究機構 研究推進センター(伊勢戸 勇樹) TEL：075-705-3255 MAIL：<a href="mailto:ksu-kenkyusuishin@star.kyoto-su.ac.jp">ksu-kenkyusuishin@star.kyoto-su.ac.jp</a></p>	<p><b>【研究推進センターの活動紹介および研究シーズ紹介】</b></p> <p>研究推進センターでは、産官学連携機能を備え、本学の自然科学系や人文・社会科学系の研究において、企業等からの共同研究や受託研究に関する問い合わせ窓口となり、研究者の紹介なども行っています。同センターの活動紹介とともに、本学の研究シーズをご紹介いたします。</p>
<p><b>2</b> 公立大学法人 滋賀県立大学</p> <p>連絡先：産学連携センター (西口・小松) TEL：0749-28-8610 MAIL：<a href="mailto:nishiguchi.a@office.usp.ac.jp">nishiguchi.a@office.usp.ac.jp</a></p>	<p><b>【ヨシを用いた構造デザイン・建築材料の開発】</b></p> <p>ヨシは木や竹と同等以上の高い引張強度を持っており、ヨシボードは現行の合板やOSB板と同じく高い強度を持っています。構造用のみならず、ヨシの風合いを活かし内装用、家具用など、様々な用途に合わせたボードを作ることが可能です。</p> 
<p><b>3</b> 同志社女子大学</p> <p>連絡先：学術情報部学術研究支援課(見市昌弘) TEL：0774-65-8679 MAIL：<a href="mailto:research@dwc.doshisha.ac.jp">research@dwc.doshisha.ac.jp</a></p>	<p><b>【ユニバーサルデザインの理念に基づく共用品の開発・評価】</b></p> <p>生活科学部人間生活学科ユニバーサルデザイン研究室では、共生社会実現に向け、障がいの有無、年齢の高低に関わらず使いやすい製品(共用品)の開発や評価に関する研究や共用品に関する日本産業規格の策定に寄与する研究活動を推進しています。本展示では、共用品の開発及び評価に関する研究成果や日本産業規格の事例を紹介します。また、産学連携による福祉用具開発の取り組み事例についても紹介します。</p>
<p><b>4</b> 奈良工業高等専門学校</p> <p>連絡先：総務課企画・研究協力係 (秋月) TEL：0743-55-6173 MAIL：<a href="mailto:sangaku@jimu.nara-k.ac.jp">sangaku@jimu.nara-k.ac.jp</a></p>	<p><b>【大気圧プラズマを用いた表面濡れ制御技術の紹介】</b></p> <p>超撥水層の形成とその超親水化により自在に濡れパターンを制御可能な技術</p> <p><b>【農作業環境の流体・構造解析事例】</b></p> <p>農業用パイプハウスに関する防災減災に関する取り組み等</p> <p><b>【フラクタル構造を有する防風柵の開発】</b></p> <p>樹木の樹冠構造が有するフラクタル性に注目し、フラクタル構造がもつ防風効果を活用した防風柵開発に取り組んでいます。その他複数名のシーズ集のパネル展示。</p>
<p><b>5</b> 奈良女子大学</p> <p>連絡先：社会連携センター(松田・森田) TEL：0742-20-3734 MAIL：<a href="mailto:liaison@cc.nara-wu.ac.jp">liaison@cc.nara-wu.ac.jp</a></p>	<p><b>【ゲル状物質からのゲル材料創製】</b></p> <p>これまでゲル状物質は柔らかく弱い材料の代表でした。ところが最近、ゲル状物質に新たな知恵を吹き込むことで、新しいゲル状物質の材料=「ゲル材料」があらわれつつあります。今回はこの「ゲル材料」の創製の試みを紹介します。</p>
<p><b>6</b> 奈良先端科学技術大学院大学</p> <p>連絡先：産官学連携推進部門(山中 優) TEL：0743-72-5166 MAIL：<a href="mailto:ip-3f@ip.naist.jp">ip-3f@ip.naist.jp</a></p>	<p><b>【先端技術で照らす・見る】</b></p> <p>奈良先端大は、情報・バイオ・物質の研究から得られた技術シーズを社会実装するため、産学連携にも力を入れています。本展示では高輝度有機ELや極微小歪み検出のための技術シーズを紹介します。</p> 
<p><b>7</b> 舞鶴工業高等専門学校</p> <p>連絡先：総務課 地域連携・研究推進係(三浦 幸代) TEL：0773-63-8862 MAIL：<a href="mailto:kenkyo-maizuru@maizuru-ct.ac.jp">kenkyo-maizuru@maizuru-ct.ac.jp</a></p>	<p><b>【室温ナノインプリントによる DLC ナノデバイスの開発と半導体人材育成】</b></p> <p>舞鶴高専ナノテクノロジー教育センター(ntec)では、安価で大量にナノオーダーの一括転写が可能な室温ナノインプリントリングラフィを用いたDLC素材のナノデバイスの開発と半導体人材育成について紹介します。</p> 

## 8 龍谷大学

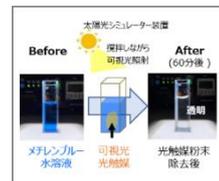
連絡先：龍谷エクステンションセンター(星尾 玄)

TEL : 077-543-7743

MAIL : [rec@ad.ryukoku.ac.jp](mailto:rec@ad.ryukoku.ac.jp)

### 【高生産性・環境配慮型製法による高効率可視光光触媒】

可視光で効果を発揮する光触媒が開発されていますが、生産性・材料の安全性・製造での廃液という環境性の課題があります。これらの課題を解決した高生産性・環境配慮型製法による高効率可視光光触媒の研究成果を紹介します。



## ④ “デザイン” カテゴリー

※本カテゴリーは、第1展示場 “KYOTO DESIGN WORK SHOW” 内で出展

### 大学・高専名

### 展示内容

#### 1 関西大学

連絡先：産学官連携センター(山崎 陽香)

TEL : 06-6368-1245

MAIL : [sangakukan-mm@ml.kandai.jp](mailto:sangakukan-mm@ml.kandai.jp)

#### 【見る目を疑う立体錯視看板「モジでる」】

トリックアートに利用されている「逆遠近錯視」を利用したディスプレイであり、3次元の立体文字が歪んで動くように見えます。広告、展示会やイベントでの演出、ポップアートへの応用など他方面での活用が可能です。



#### 2 京都精華大学

連絡先：学長室グループ(関口)

TEL : 075-702-5263

MAIL : [crelab@kyoto-seika.ac.jp](mailto:crelab@kyoto-seika.ac.jp)

#### 【産学連携取組の紹介】

京都精華大学の5学部(芸術学部・デザイン学部・マンガ学部・国際文化学部・メディア表現学部)から生み出された社会連携の成果ならびに、全学で推進している社会実践力育成プログラムの取組事例を紹介します。



↑↑ 京都ビジネス交流フェア概要 ↑↑



↑↑ バーチャル京都ビジネス交流フェア ↑↑  
2/1~2/28 までオンラインで公開中

### ◆事務局(お問合せ先)

(公財)京都産業21 市場開拓支援部 周藤(ストウ)

〒600-8813 京都市下京区中堂寺南町 134

TEL 075-315-8563

MAIL [create@ki21.jp](mailto:create@ki21.jp)

